

東京 2020 オリンピック・パラリンピック会場の紹介



いよいよ今年は東京でオリンピック・パラリンピック競技大会が開催されるね!多摩地域でもその舞台が3か所あってそれぞれが近いから、わたげのボクが多磨駅から飛田給駅までの散歩コースを紹介するよ!

まずはパン屋さんで腹ごしらえ!



★ うさぎ
わたげのオススメは、ハムチーズクロワッサンだよ。パリッとした生地と、粒マスタードのアクセントがポイントだね。米粉のパンも人気なんだって!

★ ブランジェリー・テール・ヴィヴァン

写真は1番人気のチーズカナッペだよ。サクサクのデニッシュ生地にサイコロチーズとピザチーズがとろけて絶品なんだ!食パンも自信の一品だから、ぜひ食べてみてね。



1 武蔵野の森公園

武蔵野の森公園は、オリンピックの自転車競技(ロードレース)のスタート地点なんだ。園内は広くて、とても気持ちがいいよ!写真の修景池は、災害時に生活用水として活用するために掘られた池なんだって。



ちよつと寄り道...

★ 掩体壕

掩体壕は、軍用機を空襲から守るために作られた格納庫なんだ。近くにもう1基あって、戦争の記憶を残すものとして保存されているよ。



3 東京スタジアム

東京スタジアムでは、オリンピックのサッカー、近代五種(水泳・フェンシング・馬術・レーザーラン)、ラグビーが行われるよ。去年開催されたラグビーワールドカップの熱気が懐かしいね!



わたげの散歩メモ

青い矢印に沿って歩くと30分(約3,000歩)、公園の中や掩体壕まで見て回るとさらに30分くらいかかって、いい運動になるよ!



オール東京62市区町村共同事業 みどり東京・温暖化防止プロジェクト 市町村の取組紹介

本プロジェクトでは、自然環境保護及び地球温暖化防止についての普及・啓発を目的とする市区町村の自主事業に対する助成を行っています。本助成を活用して多摩・島しょ地域の自治体で実施された取組を紹介します。

かれんとシーナは、みどり東京・温暖化防止プロジェクトのイメージキャラクターです。



1 青梅市

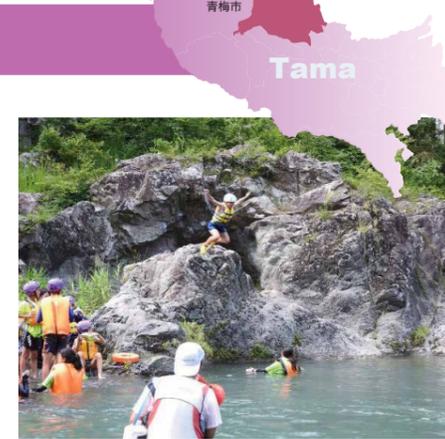
親水事業「おうめ水辺の楽校」

青梅市では、市内を流れる多摩川と霞川で、小中学生を対象に親水事業「おうめ水辺の楽校」を実施しています。

市内で親水活動に取り組む4団体と市が協働して、稚鮎の放流、魚のつかみ取り、水辺の生き物調査、魚釣り、炭焼き、ライフジャケット浮力体験、いかだ遊びなど、年間約8事業を実施し、特に川での安全教育を重視しています。

子どもたちが豊かな自然の中、川遊びを通じて、自然と環境の大切さを体感し、豊かな人間性が育まれることを期待しています。

【問合せ先】青梅市 環境政策課 TEL 0428-22-1111



2 府中市

府中環境まつり2019

2019年6月1日(土)に府中公園にて、地球温暖化防止、自然保護、ごみ減量や3R推進など、環境について楽しみながら学び、考えることができるイベントとして「府中環境まつり2019」を開催しました。

会場では、市民団体、事業者、学校、行政などによる環境活動紹介や身近な自然について遊びながら学べる工作体験のほか、フリーマーケット、ステージイベント、クイズラリーなど様々な催しを行い、延べ2万人の方にご参加いただきました。

模擬店の食品販売ではリユース食器を使用しており、ごみの発生抑制を呼び掛けました。

【問合せ先】府中市 環境政策課 TEL 042-335-4196



3 檜原村

薪づくり体験

檜原村では、切り捨て間伐材を有効活用するため、木質バイオマス燃料として「檜原村産の薪」の普及に取り組んでいます。この取組を村内外の薪ストーブユーザーや興味のある方などに周知するために「薪づくり体験」を年2回開催しています。

当日は地元の山林を散策しながら林業について学ぶこともでき、薪製造施設では、斧を使用した昔ながらの薪割りと油圧式の自動薪割り機を使用した薪割りの二通りの体験をすることができます。その後、温泉センター「数馬の湯」に設置された薪ポイラーを見学し、温泉に入って疲れを癒していただきます。

【問合せ先】檜原村 産業環境課 TEL 042-598-1011

